

令和8年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 61

千葉県立沼南高柳高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

学校生活に真面目に取り組んでおり、積極的に学ぶ態度を有している。また、次のいずれか一つ以上に該当し、入学後もその意志がある。

ア 生徒会活動・学級活動・学校行事に積極的に取り組んでいる。

イ 芸術科目（音楽・美術・工芸・書道）のいずれかに興味・関心が高く、得意である。

ウ 部活動に熱心に取り組み、豊かな学校生活のために努力している。

2 選抜の資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査（面接）	評価者2名の個人面接 検査時間：10分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	10点未満の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書〔320点満点〕

アの数値に、イについて加点（上限50点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=2$ を乗じた数値で評価する。 評定1又は未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 特別活動の記録 部活動等の記録 特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、資格取得及びその他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については加点（上限50点）する。

(3) 学校設定検査（面接）〔100点満点〕

- 2名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・ b（標準的である）・ c（標準に達していない）・ d（問題がある）の4段階で評価する。
- 2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（a a～d d）で得点化する。
- dを含む評価の組合せが1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。
イ 高校生活への意欲	高校生活に対する目標・意識が明確である。 高校生活（学習・部活動等）に意欲的に取り組もうとしている。
ウ 質問に対する応答	質問内容を的確に理解し、わかりやすく適切に回答することができる。 中学校時代に頑張ったこと等について、明確に回答することができる。 将来の進路希望等について、具体的に回答することができる。
エ 面接に臨む態度	面接に臨む態度が適切である。 基本的な面接作法が身に付いている。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、原則として、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査の 得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K＝2）	加点	面接	
500点	270点	50点	100点	920点

(2) その他

入学許可候補者とした者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による入学許可候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。